

前橋監督署からのお知らせ



第3号

2011.6.9発行

前橋労働基準監督署 前橋市大手町 1-1-3 Tel 027-232-3600 Fax 027-232-3530

平成23年度

全国安全週間

安全は家族の願い企業の礎
創る元気な日本!

★準備期間 6月1日～6月30日 ★本週間 7月1日～7月7日

チュニジアでも安全第一
世界に広がる日本の安全の心



日本人の作業で驚いた
ことがあった

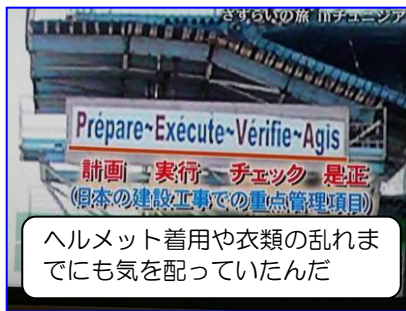


日本初の安全プレート

1912年(大正元年)に古河鋳業足尾鋳業所に掲げられた「あんぜんせんいち」の標示板



現場を整理整頓し
必ず指差し確認



ヘルメット着用や衣類の乱れま
でにも気を配っていたんだ

今年は、我が国の産業安全運
動の創始から 100年となる記念
の年です。



彼らは何よりも
安全を第一に考えていること



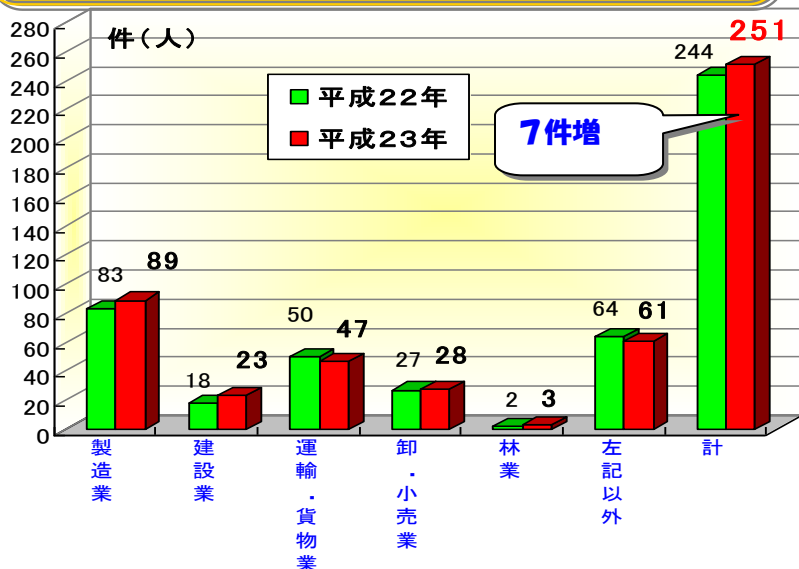
そんな安全への意識が
チュニジア国内に広まり



今では驚くほど事故が減ったんだ
日本が教えてくれた最大の功績です

写真は平成22年4月30日にテレビ東京で
放映された「世界を変える100人の日本人! JAPAN」から。(資料提供: 大成建設様)

平成23年(5月末現在)分 前橋署管内 労働災害発生状況(累計)



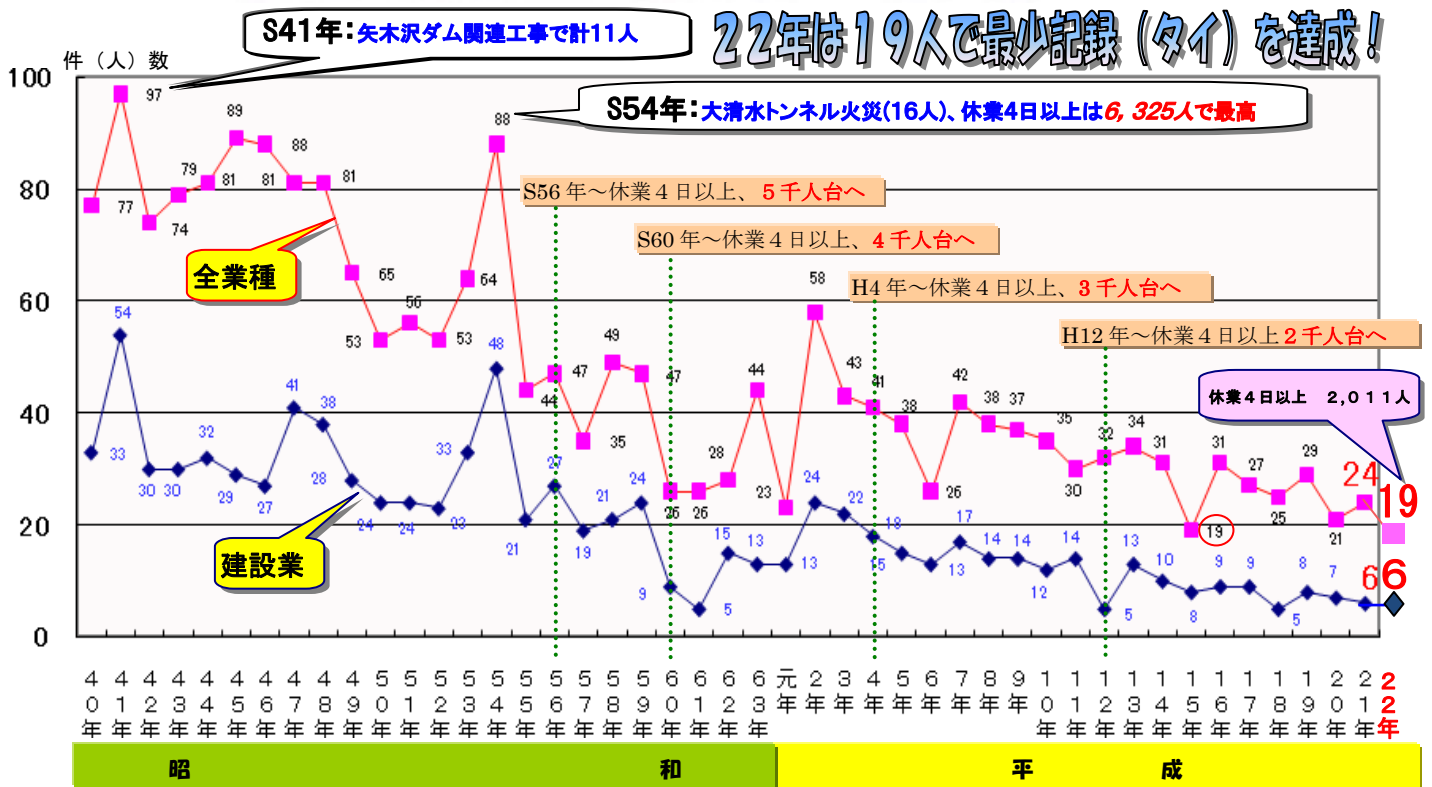
※注…休業4日以上(通勤災害分を除く)で、平成23年5月31日までに、当署に提出された労働者死傷病報告を集計(累計)。

6月でも熱中症にご用心!

まだ、暑さに慣れない「梅雨の晴れ間」、「梅雨明け時」は特に用心が必要です。暑さを甘く見ないで!

- 県内全般では減少傾向にあるが、当署管内ではやや増加しており、平成22年同期と比べ7件増の251件(人)に。
- 製造業、建設業で増加。
- 死亡災害は3件(人)であり、プラスマイナス0件に。
- 死亡災害3件の内訳は、製造業、畜産業、林業各1件。

群馬県内 労災死亡者数の推移 (昭和40年~平成22年分)



震災関連のお願い

- ガレキの処理や復興作業などのため、被災地や原発の付近に立ち入る場合は、当署にご連絡ください。石綿・放射線等の暴露防止や安全管理について説明いたします。
- 「土日の休日を、平日に移したい」等の相談が増えています。節電対策のため、休日や労働時間の見直しをする場合は、手続き等について説明いたします。

※当署まで気軽にお問い合わせください。また、**本省や群馬労働局のHP**にもQ&A等を掲載していますので、ご覧ください。

震災で瓦が落ちた屋根の葺き替え工事中

作業員が約6メートル下に墜落し、大怪我

足場や安全帯等の墜落防止対策全くなし!



瓦が落ちた大屋根 (軒高 5.8m)

作業をしていた場所



墜落災害が発生した現場

災害発生後、下屋の上に足場を組み、墜落防止対策を講じました。施主の皆様にも理解と協力をお願いします。

- 本年5年25日、渋川市赤城町の民家で、地震の際に瓦の落ちた屋根の吹き替え工事中、57歳の職人が風で煽られ、5.8m下の地面に墜落する災害が発生しました。
- 幸い、大屋根から約3m下の下屋(げや)に落ち、ワンバウンドして地面に落ちたため、肋骨骨折等の怪我で済みました。
- 現場には、**足場や安全帯等の墜落防止のための設備などが一切ありませんでした。**
- 保護帽も、**相当古い上に「墜落時保護用」ではなく、比較的軽症で済んだのは不幸中の幸いともいえる災害でした。**(ドクターヘリ搬送)